



平成27年8月12日

各位

上場会社名 株式会社 光通信  
 代表者 代表取締役 玉村 剛史  
 (コード番号 9435)  
 問合せ先責任者 常務取締役 管理本部長 儀同 康  
 (TEL 03-5951-3718)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月20日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	265,000	14,500	15,000	8,000	173.11
今回修正予想(B)	265,000	16,500	17,000	10,000	216.38
増減額(B-A)	—	2,000	2,000	2,000	
増減率(%)	—	13.7	13.3	12.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	249,034	12,649	16,024	12,110	263.21

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	570,000	36,000	37,000	20,000	432.79
今回修正予想(B)	570,000	36,000	38,000	22,000	476.03
増減額(B-A)	—	—	1,000	2,000	
増減率(%)	—	—	2.7	10.0	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	562,509	32,084	36,551	20,763	450.27

#### 修正の理由

第2四半期連結業績期間における営業利益につきましては、第1四半期において、ストック利益※を順調に伸ばすことができ、また、高いストック利益を得られる自社商材の販売数を伸ばすと同時に販売効率を改善させ一件当たりの獲得コストを想定より抑制できたことにより、当初予想を上回る見込みです。

第2四半期連結業績期間における経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、投資有価証券売却益の計上等により当初予想を上回る見込みです。

通期連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の業績予想を踏まえ、修正することといたします。なお、7月以降も引き続き好調に推移しており、通期営業利益に対しては前倒しで進捗しておりますが、ウォーターサーバーや自社光サービス、データカードなどの自社商材の販売数の拡大の機会を確実に掴むため、通期での獲得コストの計画値を増額し、通期の営業利益に関しては据え置きといたします。

※ストック利益とは、当社が獲得したユーザーによって契約後に毎月支払われる基本契約料金・使用料金・保険料金から得られる収入から顧客維持コスト、提供サービスの原価等を除いた利益分のこと。通信キャリア、保険会社などから受け取る場合と、ユーザーから直接受け取る場合とがある。

(注)上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上